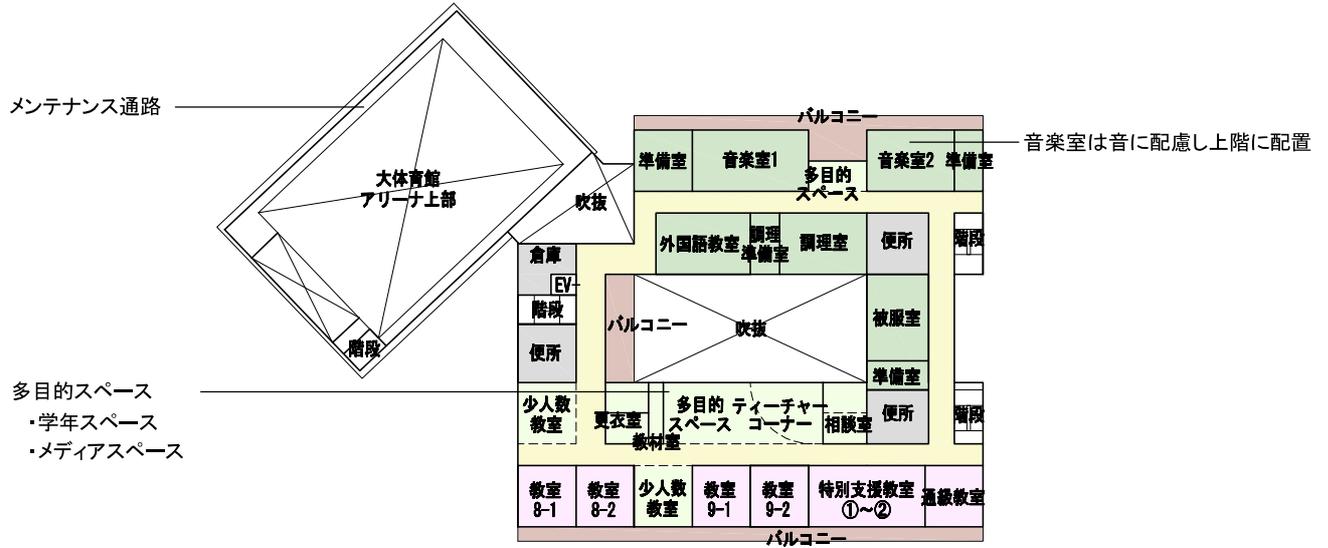


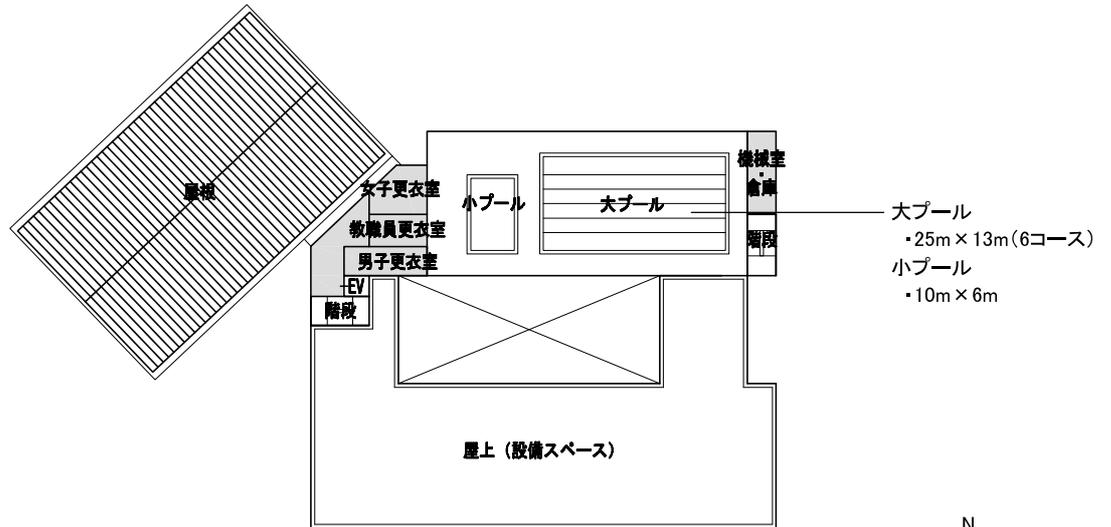
東条地域小中一貫校の基本設計（素案）について

1 全体配置図





4階平面図



屋上階平面図



※設計方針（基本コンセプト）

(1) 加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校

- ・ 4・3・2制の学習に適した教室配置をするなど、前期・中期・後期の区分に即した系統的な指導ができる施設
- ・ 児童・生徒の発達段階に対応した施設
- ・ ICT機器が手軽に活用できるなど、教職員が円滑に職務を遂行できる施設
- ・ 日常的に集会や発表会ができるなど、多様な異学年交流ができる施設
- ・ 豊富に掲示や展示ができるなど、地域の文化及び自然並びに異文化が体験的に学べる施設
- ・ 各フロアに図書コーナーを設けるなど、児童・生徒が主体的に学習できる施設

(2) 安全・安心な学校

- ・ 水害、地震、火災など、災害に強い安全で、避難所機能を備えた施設
- ・ 職員室から死角が少ないなど、児童・生徒の活動が把握できる施設
- ・ ユニバーサルデザインの誰もが安心して使える施設
- ・ 防犯設備の整った施設
- ・ 歩行者、自転車、車、通学バスの安全通行に配慮した施設

(3) 快適でゆとりのある学校

- ・ ゆとりがあり、木のあたたかみやぬくもりを感じる施設
- ・ 明るく、風通しがよいなど、児童・生徒が快適に生活できる施設
- ・ 動線に無駄がないなど、移動に時間と手間がかからない施設
- ・ 清潔感を維持できる施設

(4) 地域に根ざした学校

- ・ 自然と共生でき、周辺の環境と調和のとれた施設
- ・ 地域交流が促進できるなど、保護者や地域住民と連携を深められる施設
- ・ 児童・生徒、教職員及び地域住民が誇りに思える施設
- ・ 文教ゾーンのシンボルとなる施設
- ・ 周辺の住環境に配慮した施設

(5) 管理しやすく、長く使える学校

- ・ 環境にやさしく、将来にわたって長く使える施設
- ・ 維持・管理、修繕等の対応に配慮した美しい施設
- ・ 十分な収納スペース、用途に合った会議室等を配置するなど、使い勝手のよい施設